

著 邦 雅 本 橋

帖 畫 筆 毛 等 中

卷 壹 第

局 書 圖 外 中 社 會 式 株



例言

一本帖は改正中學校令及び師範學校令に準據し圖畫科の教科用書に充てんが爲め編纂したるものなれば各種中學の圖畫科臨本として最も適良なるものと確信す。

一本帖は別ちて八巻とし各學年に二巻を配當するものとせり而して一二兩巻は畫題を多くし漸く進むに従つて次第に之を減じたり是れ上級に至るに従ひ寫生應用圖案等を深するものと多ければなり然れども教授者の適宜を以て畫題を取捨するは編者の望むところなり。

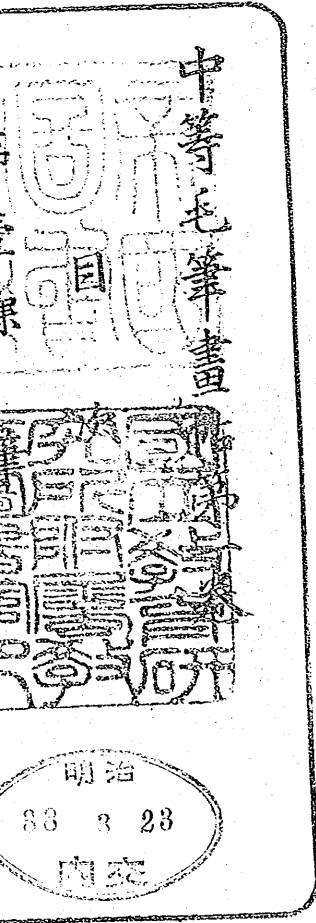
一本帖の畫題は學生をして寫生に便ならしめんが爲め特に氣候の順序を逐うて撰定したり。

一本帖編纂の順序は初學に便せんが爲め先づ簡易なる形體より始め漸次綿密なる寫生體に移り更に進みて濃淡彩色に及ぼしたり是れ最初十分に其手腕を練習して筆力を雄健ならしめ且種々の形體を自在に畫き得る技能を養成し以て創造工風の心力と周到綿密なる思想の發達とを促し遂には幽玄審美なる性情と高尚優雅なる氣風とを陶冶せんことと期したればなり。

一本帖を教授するの参考に供せんが爲め別に教師參考書と編して運筆の順序方法より彩色の注意及び寫生の應用に至る迄最も丁寧深切に編述せり教師諸君彼此互に参照せば其益蓋し尠少にあらずべし

編者識

中等毛筆畫



の順序方法より、彩色の注意及び、寫生の應用に至る迄、最も丁寧深切に編述せり。教師諸君彼此互に参照せば、其益蓋し尠少にあらずるべし

編者識

中等毛筆畫

第壹課

第貳課

第三課

第四課

第五課

第六課

第七課

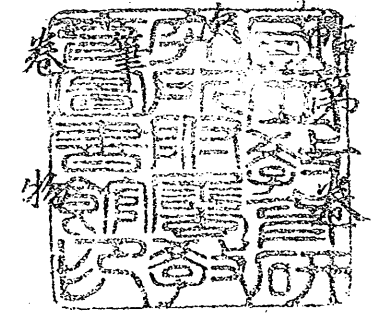
第八課

第九課

第十課

第十一課

第十二課



卷物

菊水

柳扇

團扇

蓮花

鮎花

石榴

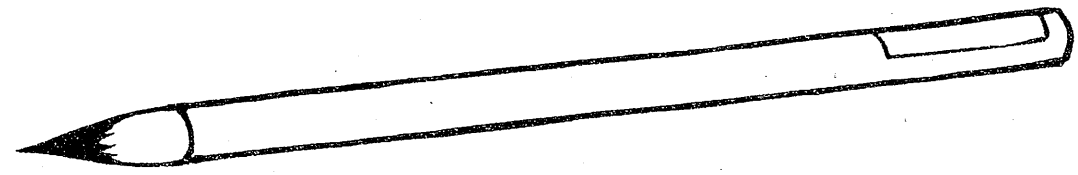
富士山

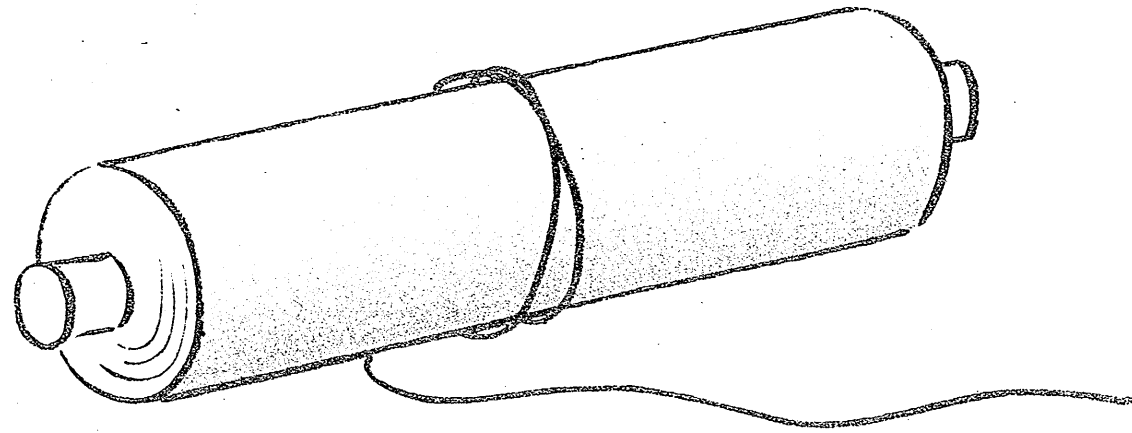
竹

雀

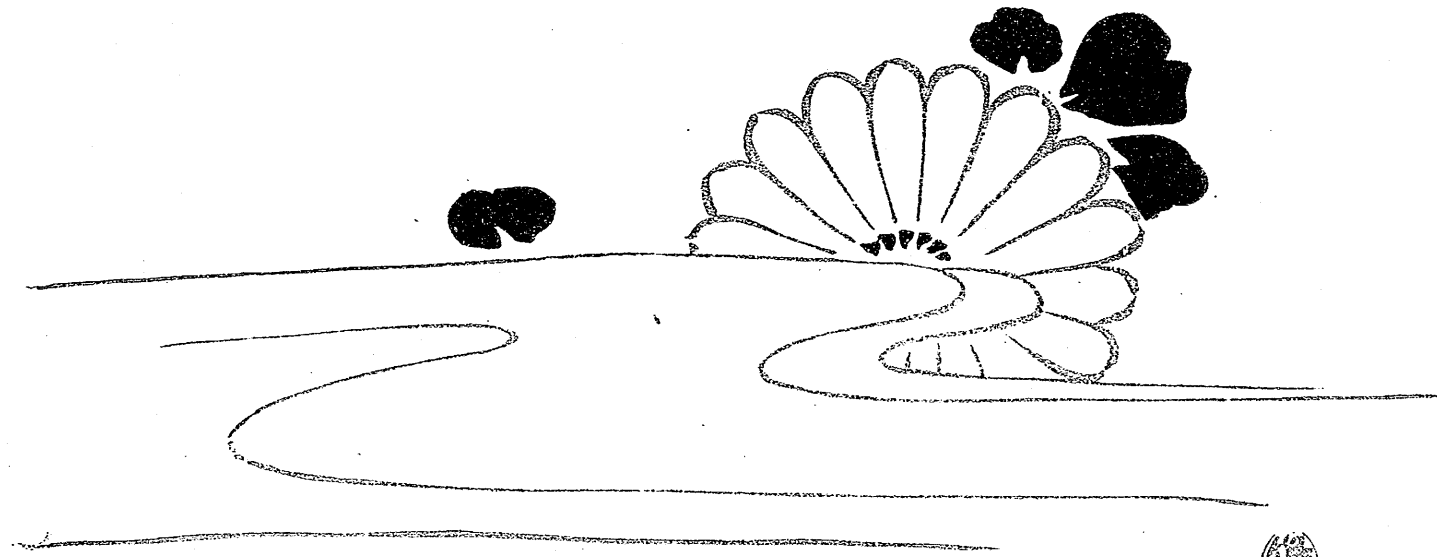
帆船

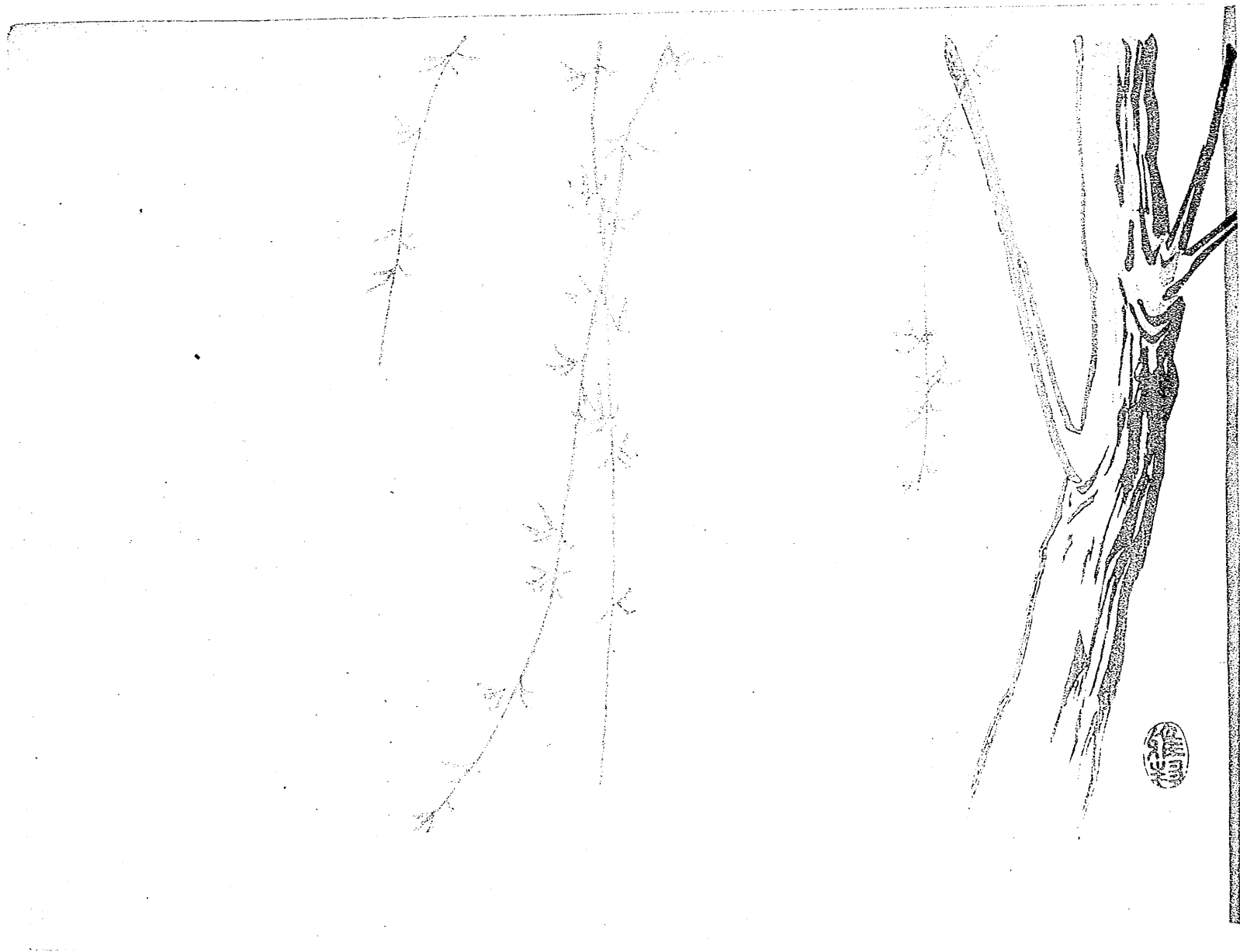
明治
23 3 23
丙午

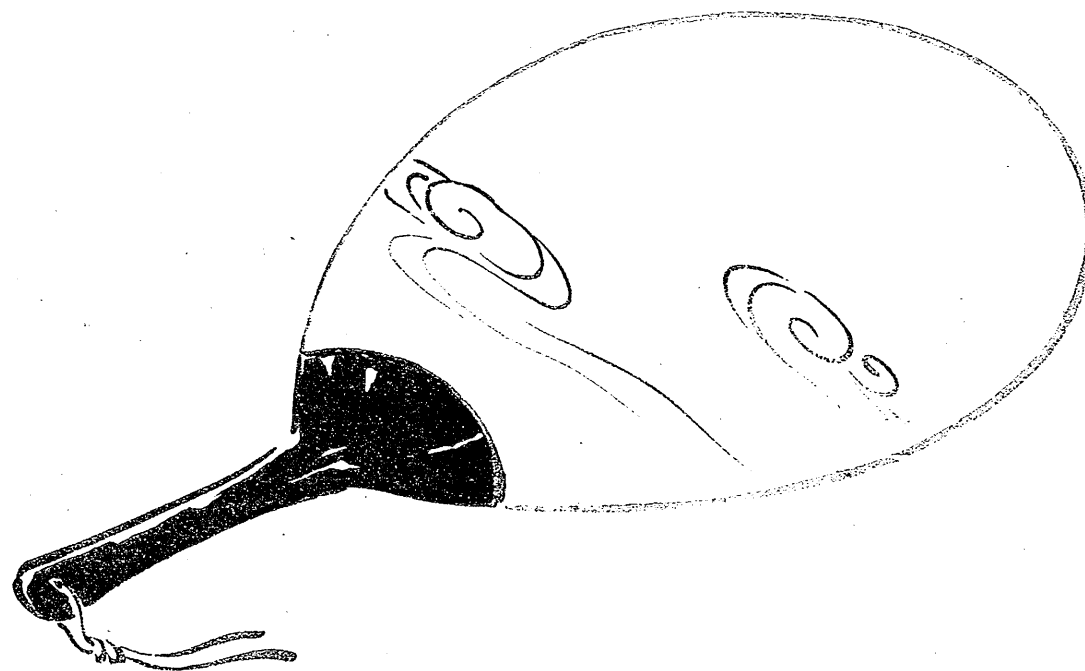




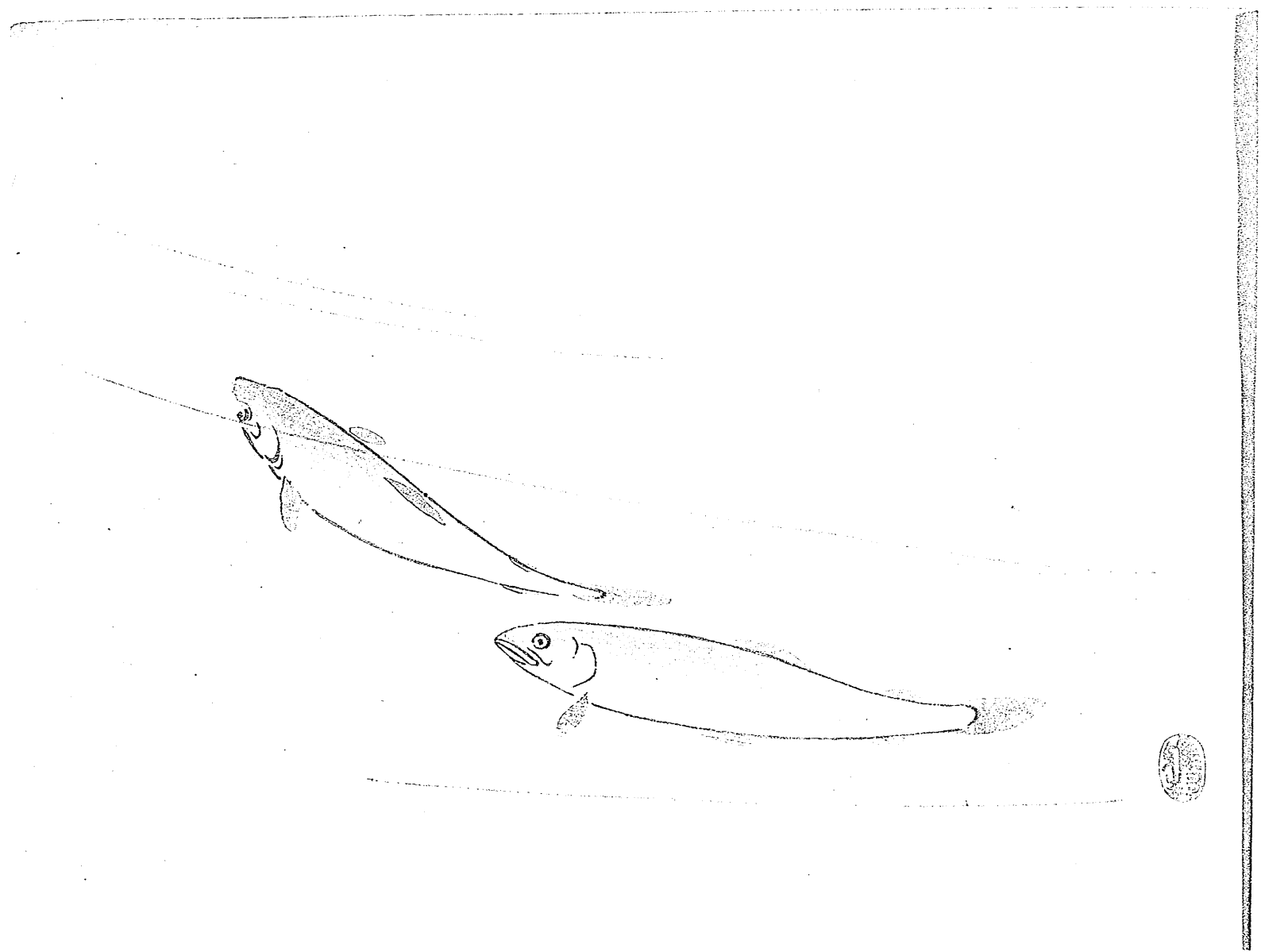
1000
1000
1000







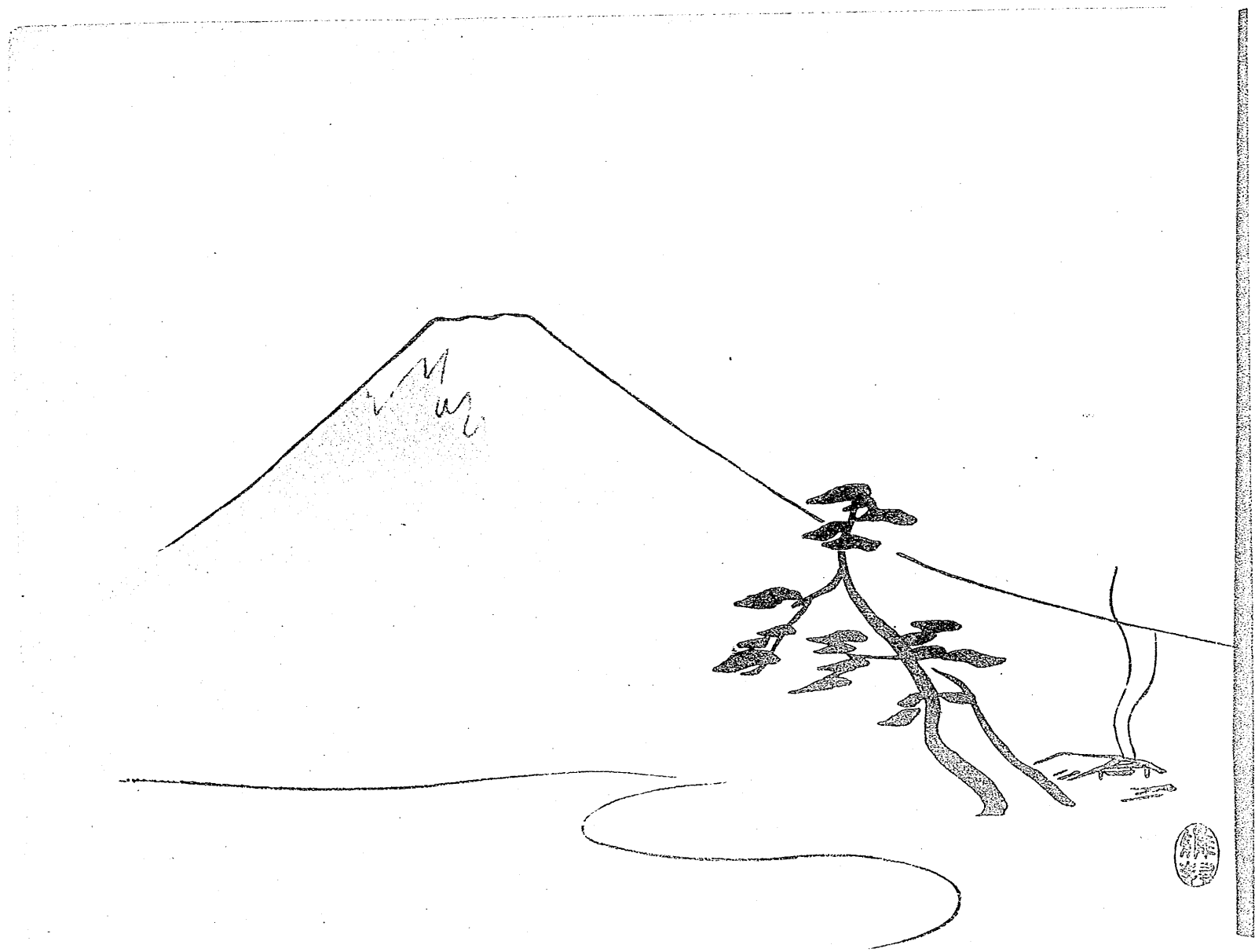




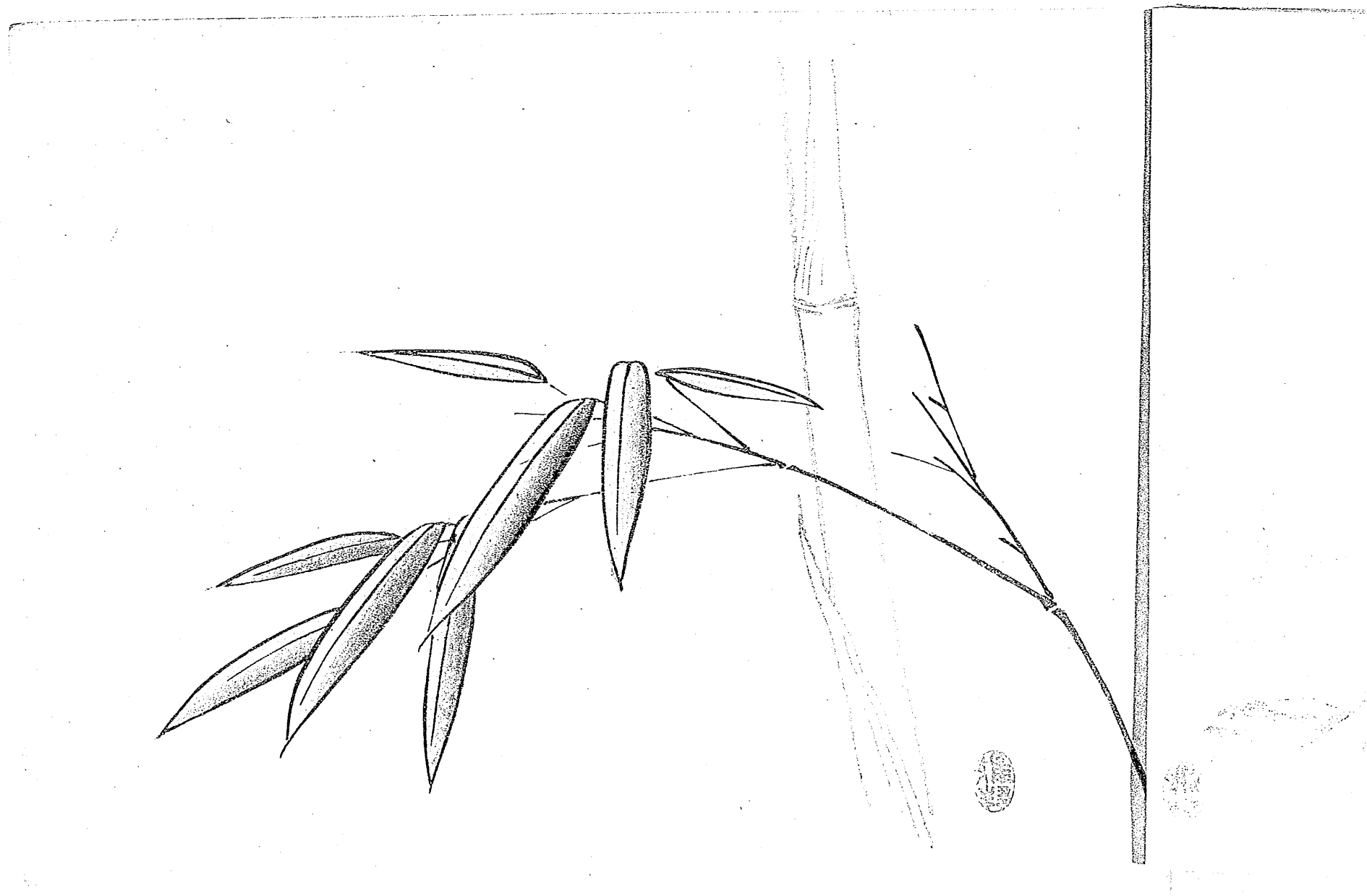
開き不良



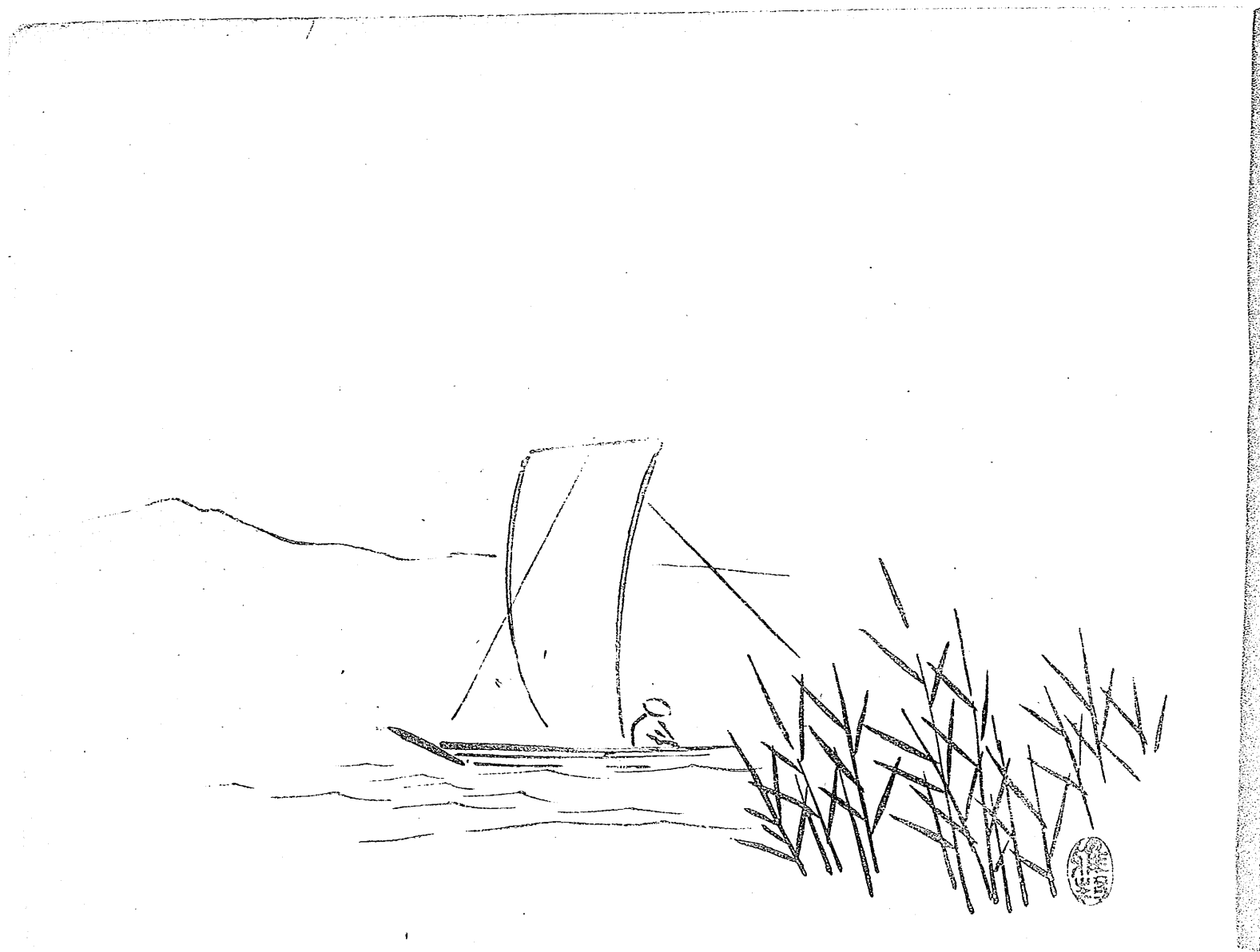
開き不良



開き不良







明治三十三年九月十六日 文部省檢定 瀋定

不許複製

明治三十五年一月廿九日印
 明治三十五年二月一日發
 明治三十五年八月三十日訂正再版印刷
 明治三十五年九月二十日訂正再版印刷
 明治三十八年三月廿三日三版發行

著者 橋本雅邦

東京市日本橋區城邊河岸五号地

發行兼印刷者 株式會社中外圖書局

專務取締役

代表者 高瀬真卿

彫刺者 江川八左衛門

同 五島徳次郎

發賣所 株式會社中外圖書局

東京市日本橋區城邊河岸五号地

〔中學校用帖與付〕

定價	三卷	二卷	一卷
金銀	金銀	金銀	金銀
金銀	金銀	金銀	金銀
金銀	金銀	金銀	金銀

